

排水改良による水稻作付けの拡大とWCSの導入 ～有限会社村本農産（北海道瀬棚郡今金町）～

経営体の概要

事業実施前：平成27年
基幹作物：水稻、牧草
経営面積：52.5ha

事業実施後：令和5年
基幹作物：水稻、WCS用水稻、牧草
経営面積：71.7ha

土地改良事業による生産基盤（農地、農業水利施設等）の変化

【事業実施前】

- 農地が小区画不整形で排水不良等のほ場条件のため生産性が低く、今後、耕作放棄地が増加するおそれ。
- ほ場が分散しており、非効率な土地利用。



排水不良な水田ほ場

【事業実施後】

- 国営今金北土地改良事業（平成27年～）により農地の大区画化、排水改良が図られ、作業効率が向上し、営農条件が大幅に改善。
- 換地によるほ場の集積が図られ、農業経営の合理化と効率的な土地利用が可能。



大区画化されたほ場

営農改善、経営転換等のポイント

①水稻作付けの拡大とWCSの導入

農地の大区画化と排水改良により、大型農業機械の作業効率の向上が図られ、作業時間が短縮されたため、水稻の作付拡大と新たにWCS（ホールロップサイレージ）を導入。

WCSは、栄養価が高く、食い込みも良いため、導入により良質で安定した飼料生産に繋がっている。



大型農業機械による作業

②省力化に伴うきめ細やかな栽培管理による農業経営の安定

整備されたほ場は水はけが良く、乾きも早くなったため、ほ場に入りやすく、ほ場内でロールにすることが可能となり、作業効率が向上した。

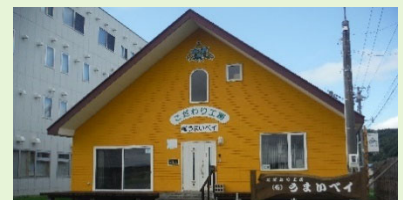
また、水稻栽培では収穫後に稲株等をすき込み出来るようになり、次年度の春期作業が軽減されるなど、省力化が図られたことによりきめ細やかな栽培管理や適期作業が可能となり、収量向上や高品質化が図られ、農業経営が安定。



ほ場内でロール作成

③米の販路拡大による所得の向上

収穫した米の一部を北海道内外の消費者等へ産地直送を展開している「有限会社うまいベイこだわり工房」（平成11年設立）に出荷することで、販路の拡大とともに農業所得の向上に繋がっている。



うまいベイこだわり工房

事業概要

事業種：国営緊急農地再編整備事業
関係市町：北海道瀬棚郡今金町
受益面積：1,660ha
事業期間：平成27年～令和9年
事業目的：区画整理、用水改良 等
主要工事：区画整理 1,136ha、
農業用排水 864ha

位置図



<問い合わせ先>

北海道開発局
農業水産部農業計画課
計画第1係
電話：011-709-2311
(内線：5522)

(令和6年度調査時点)